

モルドヴァ、アイヌ&コサックの文化

主催 早稲田大学校友会 調布稲門会 語ろうアースカエ



中央：レーピン作「コサックがトルコのスルタンに手紙を書く」

お待たせしました。緊急事態宣言により延期していました第3回モルドヴァ講座、第4回アイヌ文化を主とした講座、第5回モルドヴァと関わりのあるコサック集団の歴史講座を開催いたします。講師のウジーニンさんは言語学博士です。アイヌ語とその文化も研究しています。

モルドヴァ人は言語的、文化的にルーマニア人との違いはほとんどなく、その地域は歴史的に中世のモルダビア公国以降、トルコ、ロシア、ソ連、ルーマニアの間で領土の占領・併合が繰り返され、複雑な背景を抱えています。第1, 2回の講座は、それら周辺国との歴史的・文化的関わりを俯瞰的にとらえた内容でした。その中でのコサック集団の話が面白く、独立したテーマとして第5回を追加でお願いした次第です。皆さまのご参加を心待ちにしております。

<講座日程> *開場は開始30分前

| | | |
|------|-----------------------------------------|---------------------------------------------------------|
| 延期講座 | 終了 終了 | モルドヴァ/黒海の近くのブドウ園とワインの国 // /民族・言語の交差点 |
| 第3回 | 2021/6/20 (日) 14時~16時 | アイヌ/百聞一見に如かずー私の日本生活体験 ーロシア語教師、ロシア語辞典校閲、アイヌ語と文化の研究 他ー |
| 第4回 | 2021/7/11 (日) 10時~12時 | コサック/ロシアのサムライ ー自由を求める眺望者から国境の見張りへー |
| 第5回 | 2021/9/11 (土) 10時~12時 *旧日程5/9 (日) | モルドヴァ/伝統や文化の万華鏡の国 ー古代から現代の音楽、舞踊、衣装、料理他ー |

会場: 調布市文化会館たづくり 調布市小島町2-33-1
8階 映像シアター (定員50名)

参加費: 各回 1,000円 (会場払い / 学生 無料)

講師: ウジーニン・エフゲーニー

<申込み・問合せ先> 山田和子 (Tel&Fax) 042-488-0741

(Email) kazuko.yamada@jcom.home.ne.jp

モルドヴァ、アイヌ&コサックの文化

—講師プロフィール—



ウジーニン・エフゲーニー

ハリコフ（ソ連、ウクライナ共和国）生まれ、
モルドヴァのティラスポリ育ち
2008年 ロシア国立人文大学（モスクワ）にて
言語学博士号を取得
2009年より日本在住：ロシア語教師、翻訳、
通訳、小学館「プログレッシブロシア語辞典」校閲
2016～17年 千葉大学にてアイヌ文学研究
現在、府中市 DIVE 国際交流サロン職員
趣味：読書、言語学、山登り、歌唱、ギター、
60～70年代の文化・音楽・映画

—講師からのメッセージ—

モルドヴァは、黒海海岸に近く、ルーマニアとウクライナの上に位置する国です。大昔からの文化や文明の交差点であり、古代ギリシャやローマ、オスマントルコ、ポーランド、ロシアなどの文化が代々自らの跡を残した地方です。土壌や農産に富んでいる国であり、一番有名な生産物はワインです。日本に届いているモルドヴァの情報が比較的少ないので、この国や地方についてお話しさせていただきます。

第4回目の講演会では、アイヌ語と文化の研究はじめ、ロシア語教師、翻訳、通訳、研究者、国際交流イベント開催者の経験を含めた日本生活についての話をお聞かせしたいと思います。

皆様にお会いする日をとても楽しみにしております。

<国際理解講座：2013年～2019年3月>

ウズベキスタン（2013）、ミャンマー（2014）、スウェーデン（2015）、エストニア（2016）、タイ（2017年）、ブラジル（2018年）、セルビア（2019年3月）、ブルガリア（2019年）、北マケドニア（2020年2月）

<食文化講座>

中央アジア（2017年）、ロシア（2018年）、知っておきたい食の国際儀礼（2020年）

語ろうアースカフェ

HP：<https://kataroearthcafe.jimdo.com/>

Facebook：<https://fb.me/kataroearthcafe/>

Twitter：[@kataroearthcafe](https://twitter.com/kataroearthcafe)